RDM Drive利用マニュアル/User's Manual

目次 Contents

目次/Contents	1
用語の説明/Explanation of Terms	1
利用までの流れ / Step to Use	2
利用開始手続き(本学構成員)/ Usage Start Procedure (Member of Kyoto University)	3
利用開始手続き(学外共同研究者等)/ Usage Start Procedure (Others)	4
RDM Driveへのログイン(本学構成員)/ Login (Member of Kyoto University)	9
RDM Driveへのログイン(学外共同研究者等)/Login (Others)	9
利用上の注意点//Usage Notes	10
使用容量について /About the capacity used/	10
ゴミ箱について /Using trash	10
マニュアルを読んでも分からないことがある場合 / If you have any questions	10
• • •	

用語の説明/Explanation of Terms

	名称	役割	備考
1	申請者	申請手続きを実施する利用代表 者本人または利用代表者の指示 で事務手続きを代行される方	 SPS-IDを保持している本学 教職員 1名のみ
2	利用代表者	プロジェクト管理者の中で、当該 の利用について代表される方	 SPS-IDを保持している本学の教職員(研究者) 1名のみ
3	プロジェクト管理 者	各プロジェクトの管理(設定変更、 メンバーの追加・削除など)ができ る。	 SPS-IDを保持している本学の教職員(研究者) 複数名指定可能
4	プロジェクトメン バー(本マニュアル の対象者)	サービスを利用可能	 本学構成員(教職員、学 生)、学外の共同研究者等 複数名指定可能

利用までの流れ Step to Use



- RDM Drive Portal: <u>https://portal.rdm.kyoto-u.ac.jp/</u>
- 本マニュアルでは、プロジェクトメンバーの方に実施いただく「利用開始手続き」「RDM Drive利用可能」についてご案内します。
- プロジェクト管理者向けのマニュアルは以下で公開しています。
 - RDM Drive利用マニュアル(プロジェクト管理者向け)(PDF) <u>https://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/services/storage/rdmdrive/manual_admin.pdf</u>

利用開始手続き(本学構成員)

Usage Start Procedure (Member of Kyoto University)

既に実施済の方(他のプロジェクトで手続き済の場合や、プロジェクト管理者初期設定のために 作業された場合)は不要です。

This is not required if you have already done so (if you have already gone through the process in another project or worked on the initial project administrator setup).

1	RDM Drive Portal https://portal.rdm.kyoto-u.ac.jp/ にアクセスし「利用開始手続きに進 む」をクリック Go to RDM Drive Portal https://portal.rdm.kyoto-u.ac.jp/ and click "Proceed to Usage Start Procedure".	RDM Drive Portal Please log in to access this page. Mode was Portal C24, RDM Mowee BighTALST, BigCM-7年位での参数が多数になりますので、利用代数の かりますったものであったがするますったならい、申請時に、一番に利用するシンバモを登まするとな可能です。
2	「京都大学所属者」をクリック	RDM Drive Portal
	Click "Kyoto University Members"	RDM Drive 利用開始手続き 案内 RDM Driveを利用するためには、利用者を自による利用開始手続きが必要です。 以下の該当するボタンを押下し手続きを進めてください。 なた、専門にRDM Driveを利用するプロジェクトの含ソバイとして登録されている必要があります 未登録の場合は、利用代表者又はプロジェクトの管理者にメンバー登録を依頼してください。 京都大学所属者 その他学外利用者
3	(全学アカウントのログイン画面が表 示された場合) 自分自身のSPS-IDまたはECS-IDで ログインする Log in with your SPS-ID or ECS-ID	ぼのののはこちち
4	「ストレージサービス利用規則」を確 認した上で、「利用規則に同意する」 にチェックをして「送信」 After checking "Storage Service Terms of Use," check "Agree to the terms of use" and "submit.	BOM Drive Portal ADI 用開始の手続き (京都大学所属者) EXA MDM Drive 老別用するには、アカウントや肉物化処理が必要できまじ、 ペカクアトム 氏名、麻風無関調証証 - バルや取得した彼かな変更できまじ、 ペカウントを有効化するには、単面にRDM Driveのとゾバーとして登録されている必要がかります。 メージアバンで 働ypoto-uacjp ADI MT Tation ADI ADI ADI ADI ADI ADI ADI ADI

5	送信確認の表示が出るので「送信」 をクリック Click "送信" when "Submission Confirmation" is displayed.	送信確認 × 入力内容を送信しますか? ※「送信」を押下後、エラーが表示される場合は内容を修正してください。 戻る 送信
6	有効化完了の表示が出ます。5分程 度お待ちいただくとRDM Driveが利 用可能になります。 You will see the message "Activation Complete", please wait for about 5 minutes and RDM Drive will be available.	アカウントの有効化が完了しました。あと5分程度でRDM Drive を利用可能になります。 RDM Drive Portal とは
7	 (5分後) RDM Driveにログインできます。 <u>https://drive.rdm.kyoto-u.ac.jp/</u> 「Member of Kyoto University」のボタンからログインしてください。 (5 minutes later) You can log in to RDM Drive at https://drive.rdm.kyoto-u.ac.jp/ Please login from "Member of Kyoto University" button. 	でで、 KYOTO UNIVERSITY RDM Driveで研究データを保存・共有できます。 ログヤンオプション: Member of Kyoto University Others RDM Drive(trial) のサービス感要・申請方法についてはごちら

利用開始手続き(学外共同研究者等) Usage Start Procedure (Others)

ログインの前に、初期パスワード等を設定する利用開始手続きが必要です。また、初回ログイン時に、TOTP表示アプリ(Google Authenticatorなど)を使用した多要素認証の設定も必須となります。

Before logging in, please complete the start-up procedures and set a password. You will also be required to set up multi-factor authentication using a TOTP display application (e.g. Google Authenticator).



2	【1で確認したTOTP表示アプリがインス トールされていない場合】 TOTP表示アプリがインストールされてい ない場合は、以下URLの2~4ページを参 考にインストールしてください。 https://drive.google.com/file/d/18GX87q NbeR0wCjmk0nia0GE9vNCTYyzT/view [If the TOTP display application confirmed in 1. is not installed] If the TOTP display app is not installed, please refer to the page 2~4 of the following URL (Those who install the app in the first time) to install it. https://drive.google.com/file/d/18GX87q NbeR0wCjmk0nia0GE9vNCTYyzT/view	
3	RDM Drive Portal https://portal.rdm.kyoto-u.ac.jp/ にアクセスし「利用開始手続きに進む」を クリック Go to RDM Drive Portal https://portal.rdm.kyoto-u.ac.jp/ and click "Proceed to Usage Start Procedure".	ROM Drive Brotal Resolution to the state of the stat
4	「その他学外利用者」をクリック Click "Other External Users"	RDM Drive 和月開始手続き BDM Drive 利用開始手続き xp0 R0m Onive 利用するためには、利用骨も自による利用開始手続きが必要です。 以下の面を利用するためには、利用骨も自による利用開始手続きが必要です。 以下の面を利用するプロジェクトの実現者をなってくたい。 なよ、専用にRDM Driveを利用するプロジェクトの実現者によっソバーを指令になるがあります。 未登きの場合は、利用代表素又はプロジェクトの実現者によっソバーを指令的ます。 京都大学所編者 文都大学所編者 この他学外利用者
5	事前にRDM Driveのメンバーとして登録 されている「メールアドレス」を入力し「送 信」をクリック Enter the email address registered as a member of RDM Drive and click "Submit".	RDM Drive Portal 利用開始の手続き (京都大学以外の方) 案内 RDM Drive を利用するには、アカウントの有効化処理が必要です。以下のフォームにご自身のEmailアドレスを記入し、逆 信してください、入力したEmailアドレスに、アカウントを有効化するための専用のURLを送信します。 * アカウントを有効化するには、事前にRDM Driveのメンバーとして登録されている必要があります。 * 京都大学所属の方は、京都大学所属者用のフォームをご利用ください。 メールアドレス* Kyototaro 122@xxxx-uac.jp 足多

6	入力いただいたメールアドレス宛てにメー ルが送信されます。 An email will be sent to your email address.	RDM Drive Portal weip 宛てにメールを送信しました。メールに記載のURLにアクセスして手続きを進めてください。 お用用始の手続き(京都大学以外の方) 解的 RDM Drive を利用するには、アカウントの有効化処理が必要です。以下のフォームにご自身のEmailアドレスを記入し、送
7	件名「[RDM Drive Portal] RDM Drive ア カウント有効化用のURL通知」メールを確 認します。 Check the email with the subject "[RDM Drive Portal] RDM Drive アカウント有効 化用のURL通知".	[RDM Drive Portal] RDM Drive アカウント有効化用のURL通知 RDM Drive 利用開始手続きのURLをお知らせします。 有効期限は30分間です。 https:/
8	 ・氏名 ・所属機関 ・パスワード(2か所) を入力し、 「利用規則に同意する」にチェックをして 「送信」をクリック Enter the following and click "Submit ・Full Name ・Affiliated institution ・Password (in two places) ・Check "Agree to the terms of use 	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
9	送信確認の表示が出るので「送信」をク リック Click "送信" when "Submission Confirmation" is displayed.	送信確認 入力内容を送信しますか? ※「送信」を押下後、エラーが表示される場合は内容を修正してください。 反る 送信
10	有効化完了の表示が出ます。5分程度お 待ちいただくとRDM Driveが利用可能に なります。	アカウントの有効化が完了しました。あと5分程度でRDM Drive を利用可能になります。 RDM Drive Portal とは

11	 (5分後) RDM Drivelこログインできます。 <u>https://drive.rdm.kyoto-u.ac.jp/</u> 「Others」のボタンからログインしてください。 (5 minutes later) You can log in to RDM Drive at https://drive.rdm.kyoto-u.ac.jp/ Please login from "Member of Kyoto University" button. 	WOTO UNIVERSITY たのののではないではないではないではないでは、 たのののではないではないではないではないでは、 たのののではないではないでは、 たのののでは、 たいではで
12	アカウント名(メールアドレス)と、先ほど 「利用開始の手続き」で入力したパスワー ドを入力し「ログイン」してください。 Please "Login" after entering your account name (e-mail address) and the password you have just set.	Exoto UNIVERSITY EDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDD
13	ニ要素認証の設定画面が出ます。 The two-factor authentication setting screen will appear.	アントレートレートレートレートレートレートレートレートレートレートレートレートレート

14	TOTP表示アプリ(Google Authenticator など)で表示されたQRコードを読み込み 登録します。 TOTP表示アプリに登録完了後、表示さ れる数字を、RDM Driveに入力し「検証」 をクリックします。 Read and register the QR code displayed on the TOTP display application (e.g. Google Authenticator). After completing the registration to the TOTP display application, enter the displayed numbers into the RDM Drive and click " Verify ".	<image/> <complex-block><section-header><section-header><section-header><section-header><section-header><section-header><section-header><text><text><text><text></text></text></text></text></section-header></section-header></section-header></section-header></section-header></section-header></section-header></complex-block>
15	二要素認証の設定画面が表示されるの で「TOTP」をクリックします。 Click "TOTP" on the two-factor authentication Settings screen.	 WOTO UNIVERSITY DEMEMBERS D
16	TOTP表示アプリに表示される数字を、入 カし「送信」をクリックします。 Enter the number displayed in the TOTP display application and click "Submit".	でで、 たいけいでは たので たので の の た い た い た い た い た い た い た い た い た い た の つ 一 要 素 認証 ア り び で 認証 コ ー ドを 取 い っ 一 た を 取 た の 一 、 し い た の つ 一 要 素 認証 ア う び の 認証 コ ー ドを 取 い し 、 た か か う の 一 、 一 う つ 一 、 一 う つ 一 、 一 、 一 つ 一 つ 一 つ 一 、 一 、 つ 一 つ 一 、 一 、 つ 一 つ 一 の 一 、 つ 一 で た た う た か た か つ し ー た か た か つ し つ ー た う た か か か か か つ し う た う か か か か か か か か か か か か か

17	RDM Driveが使用できます。 You can log in to RDM Drive at <u>https://drive.rdm.kyoto-u.ac.jp/</u>	CONTROL CONTROL	
	 これでパスワードと二要素認証の設定は完了です。 ログイン成功後は、スマートフォンの故障等に備えて、バックアップコードの保存をお勧めします。(設定 => セキュリティ => バックアップコードを生成) You have now completed setting up your password and two-factor authentication. After successful login, we recommend that you save the backup code in case your smartphone malfunctions. (Settings => Security => Save backup codes) 		

RDM Driveへのログイン(本学構成員) Login (Member of Kyoto University)

1 <u>https://drive.rdm.kyoto-u.ac.jp/</u> 「Member of Kyoto University」のボ タンからログインしてください。 <u>https://drive.rdm.kyoto-u.ac.jp/</u> Please login from "Member of Kyoto University" button. *DP174792*: Member of Kyoto University Dthers

RDM Driveへのログイン(学外共同研究者等) Login (Others)



利用上の注意点 Usage Notes

使用容量について About the capacity used

使用中の容量はRDM Drive <u>https://drive.rdm.kyoto-u.ac.jp/</u>のメニュー左上の「すべてのファイル」を開くと右側の「サイズ」欄から確認できます。

You can check the capacity in use by opening "All files" in the upper left corner of the menu and looking at the "Size" column on the right side.

RDM Drive		Q,	# 8	
(ファイルネームフィルター ×	 ゴベてのファイル 			
🖿 すべてのファイル	📔 タイプ 🗎 更新日時 🚨 人		•	
≗ 個人ファイル	□ 名前 ▲	サイズ	更新日時	
◎ 最新	🗆 🛄 rd100 😆 …	8.6 GB	1 分前	
★ お気に入り				
+≗ 共有 ~	🗌 👤 rd100 🔩 🚥	144 MB	数秒前	
👤 外部ストレージ	2 フォルダ	8.8 GB		
🖿 全てのフォルダー 🗸 🗸			1	

本サービスでは、バージョニング機能を使用しているため、上記画面で表示される容量より、実際の保管容量は大きくなります。(容量の差異はファイルの更新の状況によります)実際の保管容量は、プロジェクト管理者およびSPS-ID(教職員アカウント)をお持ちのプロジェクトメンバーの方が RDM Drive Portal <u>https://portal.rdm.kyoto-u.ac.jp/</u> でご確認いただけますので、エラー等が発生する場合はプロジェクト管理者の方等に状況をご確認願います。詳細は<u>プロジェクト管</u>理者向けマニュアル でご案内しています。

RDM Drive uses a versioning function, so the actual storage capacity will be larger than the capacity displayed in the above screen. (The difference in capacity depends on the status of file updates.)

The actual storage capacity can be checked on the RDM Drive Portal by the project administrator or project members with SPS-IDs. For more information, please refer to the <u>Administrator's Manual</u>.

ゴミ箱について Using trash

- ゴミ箱は以下の範囲で試験的に提供しています。(将来的には変更の可能性あり)
 Trash cans are provided on a trial basis to the following extent (subject to change in the future)
 - 容量制限/capacity limit:10GB
 - 10GBを超えるファイル/フォルダは即時に削除されます。
 Files/folders exceeding 10 GB will be deleted immediately.
 - 期間/Period:7days

マニュアルを読んでも分からないことがある場合 If you have any questions

- FAQを確認する Check FAQs <u>https://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/ja/services/storage/faq</u>
- Nextcloudの公式マニュアルを見る Refer to the official Nextcloud manual https://docs.nextcloud.com/

上記で解決できない場合は、サービスID(「rd」ではじまる7文字)を明記の上、

お問い合わせフォーム
 <u>https://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/ja/inquiry?q=whs</u>
 ※お問い合わせ種別は、「ホスティング」を選択した上で、お問い合わせタイトルに
 [RDM Drive] を含めるようにしてください。

でお問い合わせください。

If the problem cannot be resolved, please contact us with your service ID (7 characters beginning with "rd").